

# NAME LAND i-mA

JA

機種名

## KL-SP10 KL-AZ1

### 取扱説明書

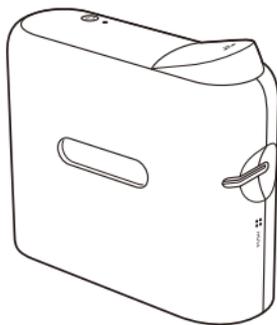
ご使用の前に「クイックスタートガイド」に記載の  
「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。  
本書はお読みになった後も、大切に保管してください。

#### CASIO ID登録のおすすめ

最新ニュースや会員特典などをご提供するカシオの会員サービスです。

<https://www.casio.com/jp/casio-id/>

- 本書 [7 ページ](#)の「CASIO ID 登録のおすすめ」もご覧ください。



本機に対応するテープ幅

3.5  
mm

6  
mm

9  
mm

12  
mm

18  
mm

ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお取り扱いくださいますようお願いいたします。

- ・ Bluetooth® のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、カシオ計算機(株)はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。その他の商標およびトレードネームは、それぞれの所有者に帰属します。
- ・ iPhoneは、米国およびその他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。iPhone 商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
- ・ IOS は、米国シスコの商標または登録商標です。
- ・ Android は、Google LLC の商標または登録商標です。
- ・ 「enloop」は、パナソニックグループの登録商標です。
- ・ その他、本書に掲載されている会社名・製品名は、各社の商標または登録商標です。

## あらかじめご承知いただきたいこと

- 本書の内容については万全を期して作成いたしました。万が一ご不審な点やお気付きの点などがありましたらご連絡ください。
- 本機使用や故障により生じた損害、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても、当社では一切責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。
- 本書の一部または全部を無断で複製することは禁止されています。個人としてご利用になる他は、著作権法上、当社に無断では使用できませんのでご注意ください。
- 本書の内容は改良のため、将来予告なく変更することがあります。
- 本文中の印刷例や表示画面などは、実物と多少異なる場合があります。ご了承ください。

当社では「廃棄物ゼロ」を実現するため、使用済みのテープカートリッジを回収 / 分解し、再資源化しております。

[https://www.casio.co.jp/csr/environment/recycle\\_collect/tape/](https://www.casio.co.jp/csr/environment/recycle_collect/tape/)

# 目次

ご使用上の注意	3	印刷する	29
CASIO ID 登録のおすすめ	7	印刷時の注意事項	29
付属品を確認しましょう	8	印刷する	29
取扱説明書について	8	設定を変える	30
本機の操作の流れ	9	印刷を中止する	31
アプリをインストールする	10	テープを空送りする	31
各部の名前とはたらき	11	テープをカットする	32
電源について	12	ラベルを貼る	33
ACアダプターで使う	12	お手入れの方法	34
電池で使う	13	綿棒できれいにする	34
電源を入れる・切る	16	クリーニングテープを使う	35
オートパワーオフ（節電）機能について	16	こんなときは	
テープカートリッジを取り付ける / 取り外す	17	（トラブルシューティング）	36
テープカートリッジを		本機の状態とLEDランプ表示の	
取り付ける	17	一覧	40
テープカートリッジを		仕様	41
取り外す	21	別売品について	43
スマートフォンと接続する	22		
アプリを初めて起動する場合			
（iOS）	22		
アプリを初めて起動する場合			
（Android）	25		
アプリをすでに起動したことがある場合	28		

---

# ご使用上の注意

---

本機を末ながくご愛用いただくために以下の点にご注意ください。

- 直射日光の当たる場所、湿気の多い場所、静電気の発生しやすい場所、急激な温度変化がおこる場所、極端な高低温下での使用は避けてください。使用温度範囲は、10℃～35℃です。
- 強い衝撃や大きな力を加えないようにご注意ください。
- プリンター部分にクリップやピンなどを落とさないでください。
- テープを無理に引き出したり、押し込んだりしないでください。
- テープ出口の周りに、カットされたテープがたまらないようにしてください。テープがテープ出口をふさいでしまうと、テープが詰まる場合があります。「エラーの発生」や「テープカットが正しくできない」など故障の原因となりますので、「切れ端」をピンセットや綿棒などで取り除いてください。
- プリンターヘッドにゴミや異物が付着すると、印刷に横スジ状のドット抜けが発生する場合があります。この場合は、お手入れの方法（34 ページ）をご覧ください。プリンターヘッドやゴムローラーをきれいにしてください。
- 本機を直射日光などの強い光が当たる場所で使用した場合、本機内部にある光センサーが誤作動を起こしエラーメッセージを表示することがあります。強い光が当たらない場所でお使いください。
- 本機の性能を維持し、安定してお使いいただくために、テープカートリッジは必ずカシオ純正品をご使用ください。カシオ製以外のテープカートリッジをご使用になると、本機への悪影響や印刷品質の低下など本機本来の性能を発揮できない場合があります。カシオ製以外のテープカートリッジのご使用に起因する不具合への対応については、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。

## ■ 充電式電池について

- 充電電池を使う場合は、単3形充電式ニッケル水素電池(eneloop)をご使用ください。これ以外の充電電池は使用しないでください。
- 充電電池の充電は、必ず専用の充電器をご使用ください。
- 充電電池は、本機にセットしたままでは充電できません。
- eneloop および充電電池専用の充電器を使用する場合は、各製品に付属の取扱説明書や注意書きをお読みいただき、条件を守ってご使用ください。

## ■ Bluetooth 機能のご使用上の注意

- この製品は、無線を利用しているため、周りの機器に影響を与えたり、影響を及ぼされる可能性があります。

### 使用周波数について

本機は 2.4GHz 帯周波数を使用しますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。

他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に留意してご使用ください。

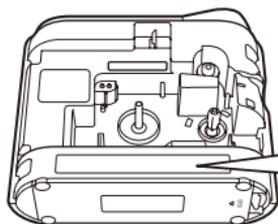
本機は小電力データ通信システムの無線装置を内蔵しております。使用している周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「他の無線局」と略す）が運用されています。

- 本機を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
- 万一、本機と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本機の使用場所を変えるか、または機器の使用を停止してください。
- その他、電波干渉が発生した場合などお困りのことが起きたときは、保証書に記載の「機能・操作・購入先に関するお問合せ先」までお問い合わせください。

## Bluetooth バージョン識別方法

本製品は、生産時期によって Bluetooth のバージョンが異なります。お客様がお持ちの製品のバージョンをご確認ください。

カバーの開け方は「テープカートリッジを取り付ける」(17 ページ)の手順 2～3 をご覧ください。



R 018-200152

Bluetooth 5.1

R 001-P00500

Bluetooth 4.2

**CASIO®** MODEL: KL-SP10 ©

CASIO COMPUTER CO., LTD. MADE IN CHINA

定格 : DC 9.5V ≒ 1A

2.4XX2

VCCI

Ⓡ

XXX-XXXXXX

使用電源: ACアダプターAD-A95100Lまたはアルカリ乾電池 / ニッケル水素電池 単3形×6

## 周波数の見方について

この無線機は 2.4GHz 帯を使用します。変調方式としてその他の方式を採用しています。

### • Bluetooth 5.1

Bluetooth  
無線技術

2.4XX2

与干渉距離: 20 m以下

### • Bluetooth 4.2

Bluetooth  
無線技術

2.4XX1

与干渉距離: 10 m以下

## 無線機器としての利用について

本製品の無線機能は、この取扱説明書に記載している範囲内でお使いください。

それ以外の用途で使用して損害が生じた場合、当社では一切の責任を負いかねます。

## 磁場・静電気・電波障害について

電子レンジ付近など磁場、静電気、電波障害が発生するところでは本製品を使用しないでください。環境により電波が届かないことがあります。また、2.4GHz帯の電波を使用しているものの近くで使用すると双方の処理速度が落ちる場合があります。

## 仕向地について

本機の無線機能は、日本での利用を前提としています。日本国外での使用は、その国の電波関連規格等に違反するおそれがあり、当社では一切の責任を負いかねます。

## ■ 個人情報について

- ・ 個人情報とはお客様のお名前、ご住所、お電話番号、生年月日、といった特定の個人を識別することができるものを指します。

本製品には、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局として、認証を受けた無線設備を内蔵しています。

・ Bluetooth 5.1

 018-200152

・ Bluetooth 4.2

 001-P00500

## JIS C 61000-3-2 適合品

本装置は、高調波電流規格「JIS C 61000-3-2」に適合しています。

本装置は、VCCI 協会の技術基準（クラス B）に適合しています。

本機の定格表示はカバーを開けた部分に記載されています。

# CASIO ID 登録のおすすめ

最新ニュースや会員特典などをご提供するカシオの会員サービスです。

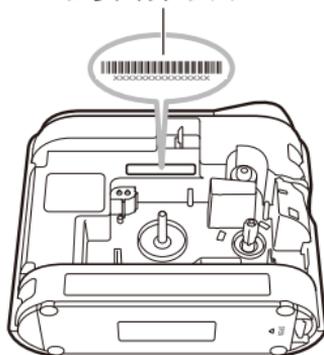
<https://www.casio.com/jp/casio-id/>

本機に記載されている製品シリアルナンバー（数字とアルファベットの組み合わせ 15 桁）は、CASIO ID に新規製品登録する際に必要となります。電源を入れる前に控えておいてください。

カバーの開け方は「テープカートリッジを取り付ける」(17 ページ) の手順 2～3 をご覧ください。

- CASIO ID への会員登録には、別途メールアドレスが必要です。
- 製品の紛失盗難時に“製品の特定”を保証するものではありません。
- 数字とアルファベットを間違えないようご注意ください。  
「0」（ゼロ）と「O」（オー）・「Q」（キュー）、「1」（イチ）と「I」（アイ）、  
「8」（ハチ）と「B」（ビー）

シリアルナンバー



シリアルナンバー控え

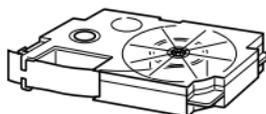
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

# 付属品を確認しましょう

## ●本体 (KL-SP10)



## ●お試し用テープカートリッジ (9mm幅)



## ●ACアダプター AD-A95100L



## ●保証書

★ KL-AZ1 には付属していません

## 取扱説明書について

本機には取扱説明書として以下のものが用意されています。

- ・「KL-SP10 / KL-AZ1 クイックスタートガイド」
- ・「KL-SP10 / KL-AZ1 取扱説明書」(本書)

以下の URL からダウンロード

<https://support.casio.jp/d-stationery/model/KL-SP10/>



# 本機の操作の流れ

スマートフォンにアプリをインストールする

10 ページ



AC アダプターを接続する

12 ページ

または電池をセットする

13 ページ



本機をスマートフォンと接続する

22 ページ



アプリでラベルのデータを作る

・「LABEL DESIGN MAKER 2」でデータを作ります。



テープカートリッジを取り付ける

17 ページ



印刷する

29 ページ

---

# アプリをインストールする

---

本機では、ラベル印刷アプリ「LABEL DESIGN MAKER 2」を使用して、ラベルを作成します。

以下のページの指示に従って「LABEL DESIGN MAKER 2」をスマートフォンにインストールしてください。

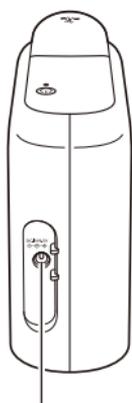
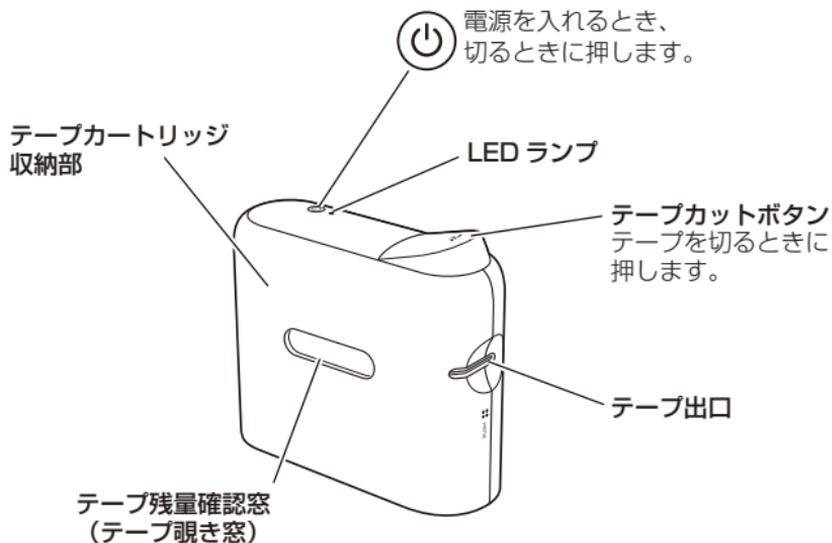
## ラベル印刷アプリのダウンロード

- ・スマートフォン用「LABEL DESIGN MAKER 2」

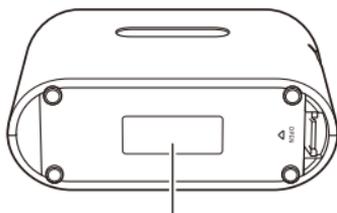


- ・対応している OS やバージョンなど、動作環境については上記ダウンロード用ページでご確認ください。
- ・本書では「LABEL DESIGN MAKER 2」を「アプリ」と表記している場合があります。

# 各部の名前とはたらき



AC アダプター接続用端子  
指定の AC アダプターを接続します。



電池カバー

# 電源について

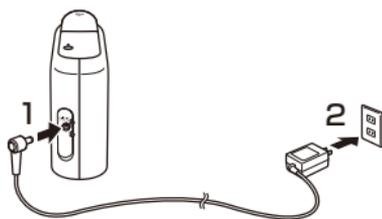
本機を使うときは、電源として指定の AC アダプターまたは市販のアルカリ乾電池、推奨の充電式ニッケル水素電池を使います。

- ご使用前に、クイックスタートガイドの「安全上のご注意」を必ずご覧ください。
- アルカリ乾電池または推奨の充電式ニッケル水素電池を使う場合は、アプリで必ず電池の設定を確認してください。詳しくは「電池で使う」(13 ページ) をご覧ください。

## AC アダプターで使う

### ■ 取り付ける

1. AC アダプターのプラグを、本機の AC アダプター接続用端子に差し込みます。
2. AC アダプターをご家庭のコンセントに差し込みます。



- AC アダプターは必ず AC100V のコンセント（通常の家庭用コンセント）に差し込んでください。
- 指定の AC アダプター以外は使用しないでください。

## ■ 取り外す

1. ㊦ を LED ランプが消えるまで押して、電源を切ります。
2. AC アダプターをコンセントと本機から抜きます。



- 印刷中に AC アダプターを取り外さないでください。故障の原因となります。
- 通信中には AC アダプターのプラグに触れないでください。静電気などにより通信が遮断されることがあります。
- 「電池をセットした状態」で、AC アダプターを抜き差しするときは、必ず、一度電源を切ってください。

## 電池で使う

本機を電池で使う前に、アルカリ乾電池または充電式ニッケル水素電池 (eneloop) のどちらを使うかを設定します。設定はアプリで行います。

- アプリをインストール後はじめて使うときは、アルカリ乾電池を使う設定になっています。
- ご使用になる電池に対して正しく設定されていないと、電池の消耗を知らせる LED ランプが正しく表示されないことがあります。

1. スマートフォンでアプリを起動します。
2. 設定タブ (ooo) をタップします。
3. 「電池モード」をタップします。
4. 「アルカリ電池」または「ニッケル充電電池」をタップします。

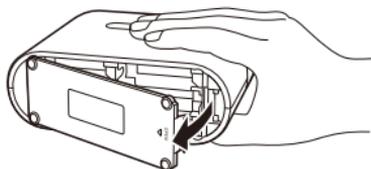
市販の単3形アルカリ乾電池、単3形充電式ニッケル水素電池 (eneloop) を6本使用します。(必ず6本とも同じ種類の電池を使用してください)



- 電池は、必ず6本とも新品の単3形アルカリ乾電池、または満充電にした、単3形充電式ニッケル水素電池(eneloop)をご使用ください。それ以外の充電電池は使用しないでください。指定以外の電池を本機に使用したり、新しい電池と古い電池を混ぜて使用すると、電池の特性と本機の仕様の不一致により、所定の電池寿命を満たさなかったり、誤動作の原因となることがあります。

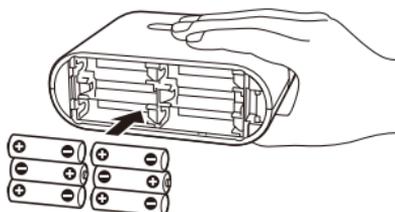
### 1. 本体底面の電池カバーを取り外します。

電池カバーに無理な力（逆に曲げるなど）を加えないでください。故障の原因となります。

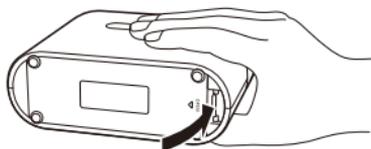


### 2. 電池をセットします。

⊕と⊖の向きに注意してセットしてください。



### 3. 電池カバーを取り付けます。





- 電池が消耗した状態で使用すると、印刷中に電源が切れることがあります。指定の AC アダプターでお使いになることをおすすめします。
- 10℃未満の低温下で使用すると、電池の特性上、電池容量が低下するため、電池残量が少なくなることがあります。その場合は、本機を使用温度範囲（10℃～35℃）の環境に戻してからご使用ください。
- 「電池をセットした状態」で、AC アダプターを抜き差しするときは、必ず、一度電源を切ってください。

### 電池寿命について

標準印刷条件で、18mm テープカートリッジ約 4 巻分の印刷ができます。

- 黒い部分の多い文字や画像を印刷した場合、低温下で使用した場合、電池をセットしたまま長期間保管した場合は、電池寿命は短くなります。
- 本機をご使用にならない場合も、2年に1度は必ず電池を交換してください。

特に消耗した eneloop を本機に入れたままにすると、eneloop を劣化させる恐れがあるので、本機をご使用にならない場合はすぐに取り出してください。

---

# 電源を入れる・切る

---

本機の電源の入れかた・切りかたについて説明します。

## ■ 電源を入れるには

本機上面のⓄを押すと、電源が入って、LED ランプが緑色に点灯します。

- 電源を入れるには、事前に AC アダプターを接続するか、市販の電池を入れる必要があります。詳しくは「電源について」(12 ページ) をご覧ください。

## ■ 電源を切るには

本機上面のⓄを LED ランプが消えるまで押すと、電源が切れます。

## オートパワーオフ（節電）機能について

何も操作をしないで電源を入れたままにしておくと、本機を AC アダプターで使用している場合は約 60 分後、電池で使用している場合は約 6 分後に、電源は自動的に切れます。これを**オートパワーオフ機能**といいます。再び本機を使うときは、Ⓞを押してください。

# テープカートリッジを取り付ける / 取り外す

ラベルを印刷するには、テープカートリッジが必要です。

付属品および別売のテープカートリッジをお使いください。

・本機でご使用になれるテープ幅は、3.5mm・6mm・9mm・12mm・18mmです。

・テープカートリッジの最新情報は、以下の URL からご確認ください。

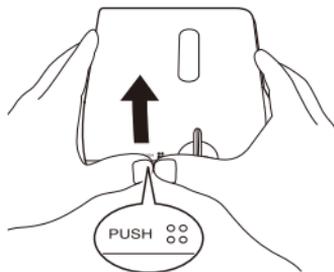
<https://www.casio.com/jp/label-writer/nameland-options/>

**重要**  ・テープカートリッジの交換は、本機を横置きにした状態で行ってください。

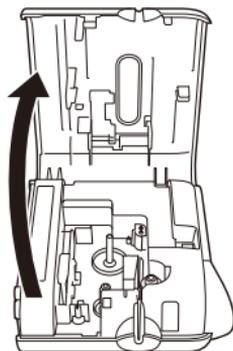
## テープカートリッジを取り付ける

1.  を LED ランプが消えるまで押して、電源を切ります。

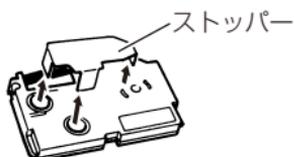
2. 本機を横置きにし、側面の「PUSH」部分を押し、カバーを上げます。



3. カバーを取り外します。



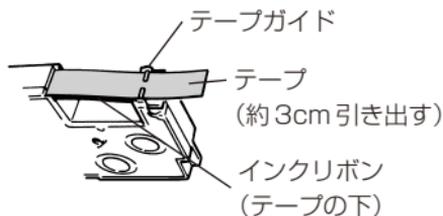
#### 4. テープカートリッジについている ストッパーを取り外します。



- 重要**  ・ストッパーを取り外すときは、真上に持ち上げるようにゆっくりと引き上げてください。無理に引っ張ると、ストッパーの一部がちぎれてテープの軸に残り、テープの回転不良（印刷不良）の原因となります。

#### 5. テープとインクリボンの状態 を確認します。

- ・テープの先が曲がっていない  
(曲がっていたらハサミで曲がった部分をカットする)
- ・テープの先がテープガイドを  
通っている
- ・インクリボンがたるんでいない

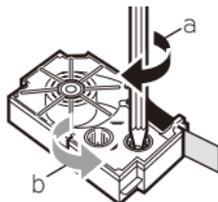


- 重要**  ・一度引き出したテープを戻すことはできません。
- ・無理に引き出さないでください。インクリボンが切れるなど、故障の原因になります。
  - ・インクリボンがたるんだままテープカートリッジをセットすると、インクリボンが切れるなど、故障の原因になります。

#### インクリボンがたるんでいたら、たるみを取ります

インクリボンがたるんでいたら、aのように、右上の軸をえんぴつなどで矢印方向に回します。bの方向に左下の軸が回り始めるまで右上の軸を回してください。

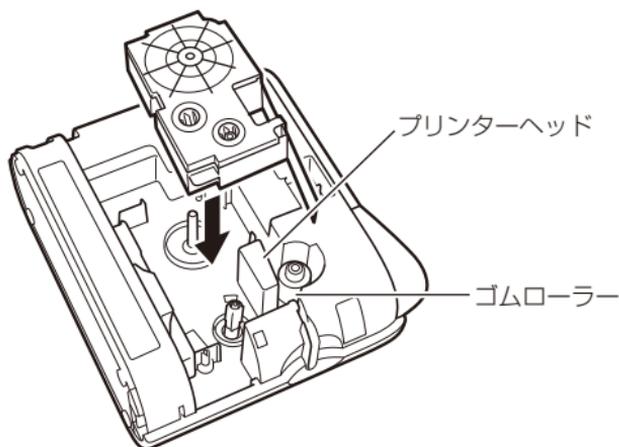
このとき、テープはいっしょに動きません。



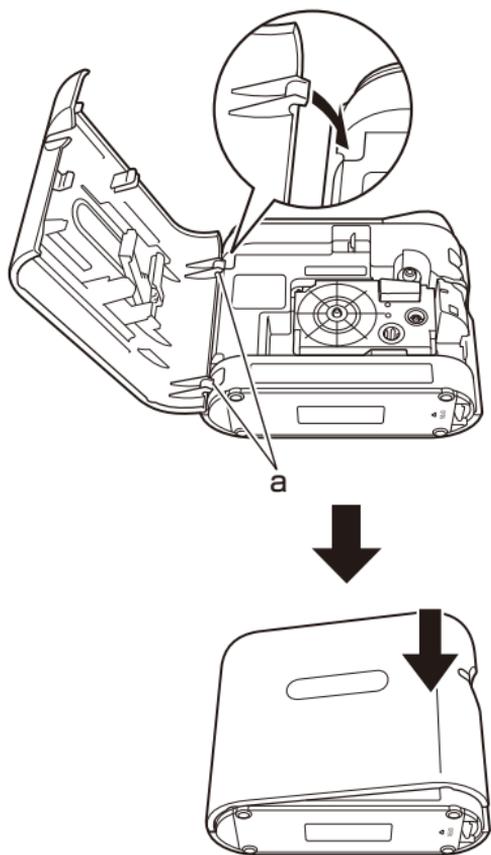
## 6. テープカートリッジをセットします。

インクリボンが引っかからないように注意しながら、テープとインクリボンがプリンターヘッドとゴムローラーの間を通るように取り付けます（下図）。テープカートリッジはカチッと音がするまで奥に押し込んでください。テープが正しくセットされていないと、テープに関するエラーメッセージが表示されて印刷できない場合があります。その場合は、もう一度テープを入れ直してください。

**重要** ツ • 正しくセットしないと、リボン切れの原因となります。



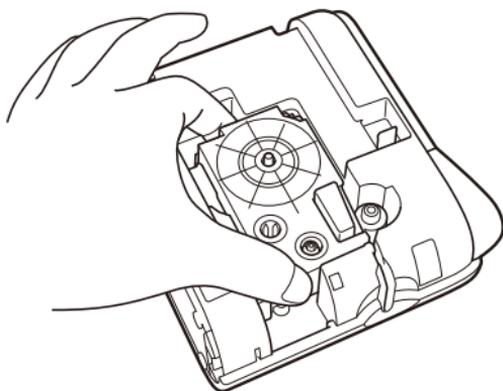
## 7. カバーを取り付けます。



- 本機の a の部分にカバーのツメを置いて、カバーを閉じます。カチッと音がするまでしっかり閉めてください。
- テープカートリッジをセットしたら、テープを引き出したり押し込んだりしないでください。

## テープカートリッジを取り外す

1. 電源ボタンを LED ランプが消えるまで押して、電源を切ります。
2. カバーを取り外します。
  - 詳しくは「テープカートリッジを取り付ける」(17 ページ) の手順 2 ~ 3 をご覧ください。
3. テープカートリッジを取り外します。
  - 印刷直後は、プリンターヘッドが熱くなるため、十分に時間を置いてからテープカートリッジを取り出してください。



- 当社では「廃棄物ゼロ」を実現するため、使用済みのテープカートリッジを回収 / 分解し、再資源化しております。

[https://www.casio.co.jp/csr/environment/recycle\\_collect/tape/](https://www.casio.co.jp/csr/environment/recycle_collect/tape/)

# スマートフォンと接続する

Bluetooth で本機とスマートフォンを接続します。ペアリング不要で簡単に接続できます。

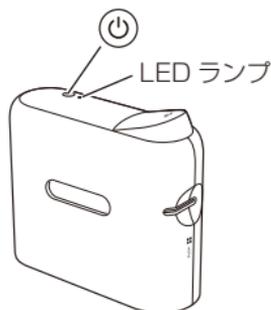
接続する前に、本機に AC アダプターを接続するか、市販の電池を入れる必要があります。詳しくは「電源について」(12 ページ) をご覧ください。

## アプリを初めて起動する場合 (iOS)

操作手順は、iOS のバージョンやスマートフォンの機種によって、設定や同意を求める表示内容などが異なります。

### 1. Ⓞ を押して電源を入れます。

LED ランプが緑色に点灯します。



### 2. iPhone のホーム画面から、[設定] > [Bluetooth] をタップして、Bluetooth をオンにします。

### 3. 「LABEL DESIGN MAKER 2」を起動します。



#### 4. 通知の設定方法を指定します。

- ご使用目的に応じて「許可」または「許可しない」をタップしてください。

第2条（制限事項）

- 1 お客様は、本ソフトウェアを複製、修正、変更、翻案、翻訳、貸与、リース、再販、頒布、公衆送信および輸出することはできません。
- 2 お客様は、本ソフトウェアをリバースエンジニアリング、逆アセンブル、逆コンパイル等することはできません。
- 3 お客様は第三者に対して、本ソフトウェアの使用を再許諾することはできません。また、お客様は、本ソフトウェアの他田端を第三者に譲渡できません。

#### 5. 「ご使用の条件」を確認して「同意する」をタップします。

お使いのプリンターモデルを選択してください

KL-LE900
KL-SP100
KL-SP10
KL-E300
EC-P10

#### 6. 使用するプリンターモデルを選択します。

KL-SP10	✓
KL-E300	
EC-P10	

“Label Design Maker 2”が Bluetooth の使用を求めています

このアプリでは、プリンターと通信するために Bluetooth が必要です。

- Bluetooth の許可が求められるので、[OK] をタップします。
- プリンターモデルが選択されている状態で [完了] をタップします。



- 「いますぐ接続する」をタップします。



- ご使用になるプリンター名をタップします。

本機のLEDランプが緑色に数回点滅し、「プリンターと接続されました」が表示された後、ホーム画面が表示されます。

- 「プリンターが見つかりませんでした」と表示された場合は、「再検索」ボタンをタップして再度プリンターを検索してください。

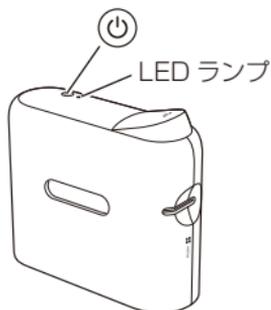


## アプリを初めて起動する場合 (Android)

操作手順は、Android のバージョンやスマートフォンの機種によって、設定や同意を求める表示内容などが異なります。

### 1. ㊤を押して電源を入れます。

LED ランプが緑色に点灯します。



### 2. スマートフォンのホーム画面から、[設定] > [接続]\* > [Bluetooth] をタップして、Bluetooth をオンにします。

※機種によって表示内容が異なる場合があります。

### 3. 「LABEL DESIGN MAKER 2」を起動します。



4. 「ご使用の条件」を確認して「同意する」をタップします。



5. 使用するプリンターモデルを選択し、[完了]をタップします。



6. 「いますぐ接続する」をタップします。



**7. 位置情報への許可を求められた場合は、[アプリの使用時のみ] または [今回のみ] をタップします。**

- OS バージョンによって表示内容などが異なります。
- BLE (Bluetooth Low Energy) の利用には位置情報の設定、権限を共にオンにする必要があります。



**8. ご使用になるプリンター名をタップします。**

本機の LED ランプが緑色に数回点滅し、「プリンターと接続されました」が表示された後、ホーム画面が表示されます。

- 「プリンターが見つかりませんでした」と表示された場合は、「再検索」ボタンをタップして再度プリンターを検索してください。



## アプリをすでに起動したことがある場合

1. **Ⓞを押して電源を入れます。**
  - 本機の LED ランプが点灯します。
2. **スマートフォンで「LABEL DESIGN MAKER 2」を起動します。**
  - ホーム画面が表示されます。
3. **設定タブ (○○○) をタップします。**
  - 「設定」画面が表示されます。
4. **「プリント設定」をタップします。**
  - 「プリント設定」画面が表示されます。
5. **「接続」をタップします。**
  - 「プリンターが見つかりました」と、プリンター名「KL-SP10\_\*\*\*\*\*」が表示されます。
  - 位置情報の設定を求められた場合は、「設定」をタップして位置情報をオンにしてください。
  - 位置情報へのアクセスを求められた場合は、「許可」をタップしてください。
  - 「プリンターが見つかりませんでした」と表示された場合は、「再検索」ボタンをタップして再度プリンターを検索してください。
6. **プリンター名「KL-SP10\_\*\*\*\*\*」をタップして、本機を選択します。**
  - 本機を選択すると、本機の LED ランプが数回点滅します。
  - 接続が完了すると、「プリント設定」画面に戻り、接続したプリンターが表示されます。

# 印刷する

ラベル印刷アプリ「LABEL DESIGN MAKER 2」で印刷用のデータを作成し、印刷します。

操作はすべてアプリで行います。

## 印刷時の注意事項

- 印刷中に出てきたテープは、「印刷が終了する」まで触らないでください。
- 長いラベルの印刷や、連続した印刷の際など、印刷の途中でテープがなくならないように十分残量のあるテープカートリッジをご使用ください。また、テープが終了したカートリッジは、そのままにしないで、新しいテープカートリッジと交換してください。
- テープ出口の周りに、カットされたテープがたまらないようにしてください。テープがテープ出口をふさいでしまうと、テープが詰まる場合があります。「エラーの発生」や「テープカットが正しくできない」など故障の原因となりますので、「切れ端」をピンセットや綿棒などで取り除いてください。
- アプリで作成した名前、住所などは個人情報にあたりますので、取扱いにはご注意ください。

## 印刷する

1. アプリを起動し、印刷したいラベルを表示します。
2. プリンターアイコン (🖨️) をタップします。
  - 「プリントリスト」画面が表示されます。
3. 「プリントスタート」をタップします。
  - 印刷が始まります。
4. 印刷終了後に、テープカットボタンを押します。

- 通信環境や使用する端末によって、印刷に時間がかかる場合があります。
- LED ランプが赤色で点滅し続けている場合は、テープカートリッジを確認してください。
- 黒い文字を一度に印刷すると、きれいに印刷できない場合があります。枚数を少なくするか、時間をおいてから印刷してください。または濃度を下げてください。
- 印刷中にテープカットボタンを押さないでください。テープ詰まりの原因になります。

## 設定を変える

### ■ 印刷の濃さを変える

#### 1. アプリトップ画面の設定タブ (⦿) をタップします。

- ラベルを編集集中に設定を変更する場合は、アプリ画面の設定アイコン (⚙️) をタップします。「プリント設定」画面が表示されるので、手順3に進みます。
- 「設定」画面が表示されます。

#### 2. 「プリント設定」をタップします。

- 「プリント設定」画面が表示されます。

#### 3. 「印刷濃度」の●をスライドさせます。

- 数値を高く設定するほど濃く印刷されます。

### ■ ラベルをカットする目印 (カットマーク) の設定をする

印刷したラベルをハサミでカットするときの目印 (カットマーク) を付けるかどうかを設定します。

- アプリをインストール後はじめて使うときは、カットマークを付けない設定になっています。
- テープの種類によっては、カットマークがうまく印刷されない場合があります。

## 1. アプリトップ画面の設定タブ (⊙⊙⊙) をタップします。

- ラベルを編集中に設定を変更する場合は、アプリ画面の設定アイコン (⚙️) をタップします。「プリント設定」画面が表示されるので、手順3に進みます。
- 「設定」画面が表示されます。

## 2. 「プリント設定」をタップします。

- 「プリント設定」画面が表示されます。

## 3. 「カットマーク印刷」のスイッチをタップします。

- カットマークを付ける場合はスイッチをオンに、付けない場合はスイッチをオフにします。

## 印刷を中止する

印刷を途中で止めるときは、印刷中に本機のⓂ️を押します。

- 印刷が止まった後、テープを空送りしてから手動でテープをカットしてください。空送りの方法については、「テープを空送りする」を、カットの方法については、「テープをカットする」をご覧ください。

## テープを空送りする

印刷する前や印刷した後に、テープを白紙で送ることができます。操作はアプリで行います。

## 1. アプリトップ画面の設定タブ (⊙⊙⊙) をタップします。

- ラベルを編集中にテープを送る場合は、アプリ画面の設定アイコン (⚙️) をタップします。「プリント設定」画面が表示されるので、手順3に進みます。
- 「設定」画面が表示されます。

## 2. 「プリント設定」をタップします。

- 「プリント設定」画面が表示されます。

## 3. 「テープ送り」の「実行」ボタンをタップします。

テープが一定量送られます。

- テープを送った後、テープはカットして取り除いてください。

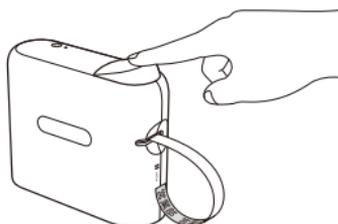
## テープをカットする

### 1. テープカットボタンを押します。

- テープは、カットしたら取り除いてください。



- 印刷がすべて終わったことを確かめてから、テープをカットしてください。印刷中にテープカットボタンを押すと、テープがつまったり、本機が壊れたりすることがあります。



### アイロン布テープや熱収縮チューブについて

アイロン布テープや熱収縮チューブは特殊な処理をしてあるテープです。カットするときは、下記の手順に従ってハサミなどをお使いください（アイロン布テープは、必ず、布などを切る裁ちばさみをお使いください）。

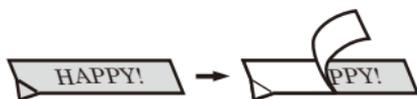
なお、本機でアイロン布テープや熱収縮チューブをカットすると、カッター部分の寿命が短くなることがあります。ご注意ください。

1. 印刷します
2. テープ送りをします
  - 詳しくは「テープを送りする」(31 ページ) をご覧ください。
3. テープを取り出し、ハサミなどを使ってカットします
  - ご使用後は、必ず本機から取り出して保管してください。

## ラベルを貼る

1. 必要に応じて、ハサミなどで好きな大きさ・形にします。
2. ラベルの裏をはがして、貼ります。

ラベルの角を折り曲げると、はがしやすくなります。



- 一度貼ったラベルをはがすと、貼っていた場所にテープのノリが残ることがあります。



- 次のようなものや場所にラベルを貼らないでください。

- 直射日光や雨が当たるもの
- 人や動物の体
- 他人の家の塀や電柱など
- 電子レンジで加熱に使う容器

- ハンドクリーム等を塗った手や指でラベルの粘着面を触ると、はがれやすくなる原因になりますのでご注意ください。

### ラベルが貼りにくいものは

- 表面がざらざらしているところ
- 表面に水や油、ホコリなどが付いているところ
- 特殊なプラスチック材料（シリコン系・PP材など）

# お手入れの方法

プリンターヘッドやゴムローラーが汚れていると、ラベルをきれいに印刷できません。次の手順に従って、プリンターヘッドやゴムローラーを掃除してください。

## 綿棒できれいにする

**重要**  • プリンターヘッドやゴムローラーのお手入れは、綿棒などの柔らかいものをお使いください。また、綿棒は極細タイプをおすすめします。

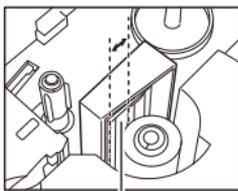
### 1. 本機を横置きにし、カバーを取り外します。

- カバーの取り外し方法については、「テープカートリッジを取り付ける」(17 ページ) の手順 2～3 をご覧ください。
- テープカートリッジが装着されているときは、テープカートリッジを取り出します。

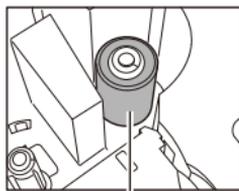
**重要**  • 印刷中や印刷直後は、プリンターヘッドが熱くなるため、十分に時間を置いてから、テープカートリッジを取り外してください。

### 2. アルコールを浸した綿棒でプリンターヘッド、ゴムローラーの表面を拭きます。

プリンターヘッドはゴムローラーと接触する茶色い部分（点線の範囲内）を重点的に拭いてください。



プリンターヘッド



ゴムローラー

- ゴムローラーはアプリで回転できます。操作方法は以下の通りです。  
アプリを起動する→ホーム画面で設定タブ (ooo) をタップする→「プリンターのお掃除」をタップする→「テープ送り」をタップする

## クリーニングテープを使う

別売のクリーニングテープ (XR-18CLE) を使用します。

### 1. 本機を横置きにし、カバーを取り外します。

- カバーの取り外し方法については、「テープカートリッジを取り付ける」(17 ページ) の手順 2～3 をご覧ください。
- テープカートリッジが装着されているときは、テープカートリッジを取り出します。



- 印刷中や印刷直後は、プリンターヘッドが熱くなるため、十分に時間を置いてから、テープカートリッジを取り外してください。

### 2. クリーニングテープを本機に装着します。

### 3. Ⓞを押して電源を入れます。

### 4. テープを送ります。

- テープはアプリで送ります。操作方法は以下の通りです。  
アプリを起動する→ホーム画面で設定タブ (○○○) をタップする→  
「プリンターのお掃除」をタップする→「テープ送り」をタップする  
詳しくはクリーニングテープに付属の取扱説明書をご覧ください。

本体もお手入れしましょう

柔らかい布を水に浸してから固くしぼって、本体を拭いてください。  
本体を傷付けるので、ベンジン、アルコールやシンナーなどの揮発性  
のものは使わないでください。

# こんなときは(トラブルシューティング)

本機がうまく動かないときには、次の対処方法に従ってトラブルを解決してください。次の対処方法で解決できない場合は、故障している可能性もありますので、「修理に関するお問合せ先」(保証書に記載)、またはお買い上げ店、最寄りの本機取扱店にご相談ください。

症状	考えられる原因	ご確認ください
● ④を押してもLEDランプが点灯しない	ACアダプターがきちんと接続されていない	ACアダプターを正しく接続してください。(12 ページ)
	指定以外のACアダプターを使用している	指定のACアダプターをご使用になるか、新しい電池と交換してください。充電電池を使用している場合は、充電してください。
	電池が消耗している、または指定以外の電池を使用している	
● 正しく終了するが何も印刷されない	テープが終了している	新しいテープカートリッジと交換してください。
	「空白」だけが入力されている	印刷したい文章を入力してください。
● 印刷が不鮮明になった ● 印刷がきれいでできない ● 印刷が薄い	プリンターヘッドやゴムローラーに、汚れ、ゴミ、異物が付着している	クリーニングをしてください。(34 ページ)
	テープカートリッジが正しくセットされていない	正しくセットし直してください。
	指定以外のACアダプターを使用している	指定のACアダプターをご使用になるか、新しい電池と交換してください。
	電池が消耗している、または指定以外の電池を使用している	充電電池を使用している場合は、充電してください。
	インクリボンのたるみによるしわが発生した	インクリボンを巻き取り、テープカートリッジを正しくセットし直してください。(17 ページ)
	印刷濃度が適切でない	アプリで印刷濃度を調節してください。(30 ページ)

症状	考えられる原因	ご確認ください
● 印刷されない ● 印刷中に電源が切れる	指定以外の AC アダプターを使用している 電池が消耗している、または指定以外の電池を使用している	指定の AC アダプターをご使用になるか、新しい電池と交換してください。充電池を使用している場合は、充電してください。
● インクリボンがテープと一っしょにテープ出口から出てきた	インクリボンがたるんでいるままで、テープカートリッジをセットした	テープカートリッジを取り出します。インクリボンが切れていないことを確かめてから、リボンを巻き取ってください。その後、正しくセットし直してください。 (17 ページ)
● LED ランプが赤色で点滅し続けている	本機が故障している テープがゴムローラーに巻きついている	「修理に関するお問合せ先」(保証書に記載) に連絡して交換してください。 テープカートリッジを確認してください。

症状	考えられる原因	ご確認ください
● 印刷しようとしてもテープが出てこない	テープカートリッジ収納部のカバーがしっかりと閉まっていない	カバーをしっかりと閉めてください。
	テープが終了している	新しいテープに交換してください。
	テープが詰まっている	テープカートリッジを取り出して、詰まったテープを指で引き出します。引き出したテープはハサミなどでカットしてください。その後、正しくセットし直します。 <b>重要</b>  印刷中に、次のようなことはしないでください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• テープ出口をふさぐ</li> <li>• 出てくるテープに触る</li> <li>• テープカートリッジ収納部のカバーを開ける</li> <li>• 電源を切る</li> </ul>
	指定以外の AC アダプターを使用している	指定の AC アダプターをご使用になるか、新しい電池と交換してください。充電電池を使用している場合は、充電してください。
電池が消耗している、または指定以外の電池を使用している		
● テープが切れない	テープ出口にテープが詰まっている	電源を切って、テープカートリッジを取り出し、詰まったテープを取り除いてください。
	テープカッターが摩耗している	「修理に関するお問合せ先」（保証書に記載）に連絡して交換してください。
● ラベルが貼れない	貼る場所やものが適していない	表面がざらざらしているもの、水や油が付いているもの、汚れているものなどには貼れません。 (33 ページ)

症状	考えられる原因	ご確認ください
● ラベルの余白が大きい	余白が「大」「中」に設定されている	「小」に設定してください。 (本機の構造上、印刷時にはラベルの先頭に必ず余白が入ります)
● エラーメッセージ「プリンターが接続されていません」が表示される	プリンターが選択されていない	プリンター検索して、プリンターを選択してください。 (28 ページ)
● スマートフォンと接続できない ● エラーメッセージ「プリンターが見つかりません」が表示される	本機の電源が入っていない	本機の  を押して電源を入れてください。
	電波状況が悪い	使用場所を変更してください。
	本機が使用されている	もう一度試してください。
	スマートフォンの Bluetooth 設定がオフになっている	Bluetooth 設定をオンにしてください。 お使いのスマートフォンによってはアプリごとの Bluetooth 設定をオンにする必要があります。
	スマートフォンの位置情報設定がオフになっている	位置情報設定をオンにしてください。 お使いのスマートフォンによってはアプリごとの位置情報設定をオンにする必要があります。
	上記以外	本機の電源を入れ直してください。

# 本機の状態とLEDランプ表示の一覧

本機の状態とLEDランプの点灯/点滅パターンは、以下の通りです。

本機の状態	ランプ点灯/点滅パターン
電源がオンしている	緑  点灯
スマートフォンで本機を選択したとき	緑  数回点滅
電池残量が少ない	橙  点灯
通信中/印刷中/テープ送り中	緑  点滅
印刷中止	赤  約1秒間点灯

---

# 仕様

---

形式 : KL-SP10

## 印刷

印字密度 : 200dpi

印刷方式 : 熱転写方式

印字速度 : 最大約 10mm/ 秒

• 印字速度は印字環境、条件等により異なります。

最大印刷幅 : 約 12mm

a) 2mm (テープ幅 3.5mm)

b) 4mm (テープ幅 6mm)

c) 7mm (テープ幅 9mm)

d) 10mm (テープ幅 12mm)

e) 12mm (テープ幅 18mm)

## 電源・その他

動作用電源 : 指定 AC アダプター「AD-A95100L」

<家庭用 100V 電源使用>

単 3 形アルカリ乾電池 (6 本・市販品)

単 3 形 eneloop (6 本・市販品)

定格電圧 : DC9.5V

定格消費電流 : 1A (9.5W)

オートパワーオフ : 約 60 分 (AC アダプター使用時)

約 6 分 (電池使用時)

大きさ : 幅 57mm×奥行 154mm×高さ 137.5mm(足含む)

質量 : 約 425g (電池含まず)

使用温度 : 10℃～ 35℃

## Bluetooth 仕様

- Bluetooth 5.1  
通信規格 : Bluetooth®5.1 (Low Energy 対応)  
与干渉距離 : 20m 以下
- Bluetooth 4.2  
通信規格 : Bluetooth®4.2 (Low Energy 対応)  
与干渉距離 : 10m 以下
- Bluetooth のバージョンについては、「Bluetooth バージョン識別方法」  
(5 ページ) をご覧ください。

---

# 別売品について

---

本機でご使用になれるテープ幅は、3.5mm・6mm・9mm・12mm・18mm です。

別売品のテープカートリッジの最新情報やネームランド新製品情報については、以下の URL をご確認ください。

<https://casio.com/jp/label-writer/>

## ●クリーニングテープ「XR-18CLE」

長期間ご使用になると、プリンターヘッドにホコリがたまることがあります。クリーニングテープを使えば、そのホコリ等を取り除くことができ、きれいな文字を印刷できます。

## ●指定 AC アダプター「AD-A95100L」

- ・品切れの際はご容赦ください。
- ・別売品については一部予告なしに変更となる可能性があります。

**CASIO®**

**カシオ計算機株式会社**

〒151-8543 東京都渋谷区本町 1-6-2